

事業所名

アプリコ双葉教室

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

| | | | | | |
|-----------|--|--|---|--------|---------------|
| 法人（事業所）理念 | すばらしい未来に夢と感動 人としての喜び 「生きる力」を提供します | | | | |
| 支援方針 | 運動を活用し、まずは自分の体の使い方を身につけ、練習の中で出来なかったことが出来るようになりながら自己肯定感を高め、次に行動をコントロール→感情をコントロール→自分に合った自己理解等、ステップアップしながら自分が大人になって生きやすい「生きる力」を身に付けるサポートをさせていただきます。 小さな成功体験を大切にしながら運動ができます | | | | |
| 営業時間 | (平日日課) 9 時 (長期日課等) 8 時 | 30 分から | 18 時 | 30 分まで | 送迎実施の有無 あり |
| 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 生活リズムを整え、たくさん体を動かすことで質の良い睡眠・健康の推進 定期的な身体測定を行い体の発達の把握 | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 運動プログラムを毎日行う 姿勢保持(体幹)・粗大運動・微細運動・協調運動・バランス力・理解力・支持力・協調性・リズム感などをバランスよくプログラムに取り入れる 工作プログラムを通じて道具の使用 感覚過敏・鈍麻・偏りに対して感覚統合や偏りを緩やかにしていく | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚など様々な感覚を刺激しながら認知機能の発達を促す 数量・大小・色・形・曜日・時間などの概念理解に努める 認知の偏りや個々の特性を配慮しながら、こだわりや偏食に対して支援を行う | | | |
| | 言語コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 物事と言葉が結びつくように色々な体験を通じて言語の習得や自発的な発声を促す 集団の中で、挨拶や感謝、遊びの誘いや断り方、謝り方などを実践を通じて学ぶ 個々の特性を配慮しながら非言語コミュニケーションツール(絵カード・指差し・身振り・サイン等)の活用 | | | |
| | 人間関係社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 異年齢の集団の中で、人との関わりを意識し、信頼関係の構築や自己理解・他者理解を促す ルール遊びや、協同遊び、他教室との合同あそび等を通じて社会性や対人関係を意識して生活できるように支援を行う 調理実習や外出支援を通じて自立や就労に向けた支援を行う | | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 子育ての困りごとへの相談援助 兄弟姉妹への相談援助 子育てや障害に関する情報提供 | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> 将来的な意向を見据えた目標や支援内容設定 進路先や移行先の選択への相談援助や情報提供 併用利用先や学校との情報共有や支援のすり合わせ 他事業所等への移行時の情報提供 | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> 併用事業所や学校との連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助 相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との支援の連携 地域の部会に参加し情報共有と他事業所との交流を図ります | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 虐待防止・身体拘束等の研修の現地 事業所内、会社内の研修を定期的に行い職員のスキルアップを目指す 強度行動障害支援者養成研修、児童発達支援管理責任者研修等積極的な受講 | | |
| 主な行事等 | 他事業所(同会社内)との交流イベント、工作、お買い物体験、調理実習、外部の施設の利用、水遊び等 | | | | |